

情報工学科
IT クリエイトコース

科目一覧 & シラバス

情報工学科履修科目一覧表

科 目	ITクリエイトコース				合計	担当	実務経験のある教員等による授業
	1年次		2年次				
	前期	後期	前期	後期			
ビジネストレーニング I	1				1	掛場 泰行	○
ビジネストレーニング II		1			1	掛場 泰行	○
情報数学 I	1				1	掛場 泰行	○
情報数学 II		1			1	掛場 泰行	○
生成系AIエンジニアリング基礎 I	3				3	村本 睦子	○
生成系AIエンジニアリング基礎 II		3			3	村本 睦子	○
国家試験対策(基本情報) I	3				3	高松 征賢	○
国家試験対策(基本情報) II		3			3	高松 征賢	○
国家試験対策(ITパスポート) I	3				3	徳前 嘉子	○
国家試験対策(ITパスポート) II		3			3	徳前 嘉子	○
C言語基礎 I	3				3	吉嶋 陽一	○
C言語基礎 II		3			3	吉嶋 陽一	○
HTML基礎 I	3				3	福島 里美	○
HTML基礎 II		3			3	福島 里美	○
Network概論 I	3				3	針山 基頼	○
Network概論 II		3			3	針山 基頼	○
Javascript実習 I	3				3	宮 真人	○
Javascript実習 II		3			3	宮 真人	○
web広告概論	3				3	北出 一幸	○
web広告実習		3			3	北出 一幸	○
CG実習基礎	3				3	中越 豊子	○
CG実習応用		3			3	中越 豊子	○
小計	29	29	0	0	58		
Access実習 I			3		3	徳前 嘉子	○
Access実習 II				3	3	徳前 嘉子	○
DTP制作 I			3		3	中越 恒一	○
DTP制作 II				3	3	中越 恒一	○
webデザイン実習 I			3		3	中越 豊子	○
webデザイン実習 II				3	3	中越 豊子	○
webマーケティング実習 I			3		3	中越 恒一	○
webマーケティング実習 II				3	3	中越 恒一	○
eビジネス実習 I			3		3	福島 健一郎	○
eビジネス実習 II				3	3	福島 健一郎	○
就職対策 I			2		2	掛場 泰行	○
就職対策 II				2	2	掛場 泰行	○
国家試験対策 III(基本情報)			3		3	針山 基頼	○
国家試験対策 IV(基本情報)				3	3	針山 基頼	○
web制作実習 I			3		3	宮 真人	○
web制作実習 II				3	3	宮 真人	○
3DCG制作 II			3		3	北出 一幸	○
3DCG制作 III				3	3	北出 一幸	○
作品制作 I			3		3	北出 一幸	○
作品制作 II				3	3	北出 一幸	○
小計	0	0	29	29	58		
合計	29	29	29	29	116		
実務経験のある教員等による授業単位数合計	29	29	29	29	116		1,740単位時間

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	ビジネストレーニングⅠ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2単位	週時間数			1時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト		
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当						
授業概要 および 学習目標	急激な経済環境の変化やビジネス社会の構造変化の中「ビジネス社会の 全体像の把握と実務に即した知識・技術の向上」が求められている。その中で 社会情勢を踏まえ、就活支援とビジネス能力のレベルアップを目標とする。						
授業計画	4月	キャリアと仕事へのアプローチ、8つの意識					
	5月	コミュニケーションとビジネスマナーの基本ルール					
	6月	出社から退社までと休暇のルール。報告・連絡・相談					
	7月	敬語の種類と必要性、来客・訪問対応のマナー					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	会社と仕事への取り組み方					
	11月	ビジネス文書の役割と書き方（社内文書・社外文書）					
	12月	電話対応、電子メールの活用					
	1月	表とグラフの役割と特徴、情報収集とメディアの活用					
	2月	日本経済の基本構造と変化、求められる人材の変化					
3月	春季休暇						
成績評価	授業中の学習態度						
	定期テストの成績						
	12月に行われるビジネス能力検定ジョブパス3級の可否						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	情報数学Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2単位	週時間数			1時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		入門 情報処理数学		
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当						
授業概要 および 学習目標	プログラミングには数学的センスを必要としているが、学生の中には「数学嫌い」 の学生も少なくない。そのような学生に最低限の数学を理解してもらうとともに 基本情報技術者やITパスポートに必要な数学知識の習得を目標とする。						
授業計画	4月	n進数・複素数・因数定理					
	5月	2次関数・分数関数					
	6月	無理関数・逆関数					
	7月	指数関数・対数関数・三角関数					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	集合・論理					
	11月	ベクトル					
	12月	行列					
	1月	微分・積分					
	2月	順列・組合せ 資料の整理・確率分布					
	3月	春季休暇					
成績評価	授業中の学習態度						
	定期テストの成績						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	生成系AIエンジニアリング基礎Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	村本 睦子		使用テキスト		『ChatGPT はじめてのプロンプトエンジニアリング』（本郷喜千 著）および自作教材		
担当教員 実務経験概要	大規模システムの要求分析からシステム設計・開発・テスト設計のシステム開発の各フェーズおよびマーケティングに従事し、データサイエンスの観点からデジタル経営コンサルティングを行っている。国などの公共機関からの委託でアドバイスも実施。						
授業概要 および 学習目標	生成系AIを用いて、アイデアや課題を言語化し、要件整理、試作、評価、改善へつなげる基礎を学ぶ。生成AIを仮想的な協働相手として活用し、プロンプト設計、文章・図解・資料生成、簡易プロトタイプ企画、倫理と安全性を演習する。 ①生成AIの特徴と限界を理解し、目的に応じて活用できる。 ②課題や着想を言語化し、問い・要件・利用場面を整理できる。 ③プロンプト改善と出力評価により、成果物の品質を高められる。 ④文章、企画書、図解、画面案、業務フロー等を試作し、共有できる。 ⑤著作権、個人情報、安全性に配慮した社会実装案を提案できる。						
授業計画	4月	生成AIとは何か、AIサービス体験、学習環境整備、利用上の注意					
	5月	対話設計の基礎、要約・分類・発想支援、プロンプトの型を考えよう					
	6月	問いの立て方、情報収集と検証、出力評価・改善の演習					
	7月	文章作成、企画書、議事録、説明資料の作成と共有の演習					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	画像生成、図解、マルチモーダル表現、著作権と倫理					
	11月	課題発見、利用者設定、要件整理、業務改善案の設計					
	12月	サービス案、業務フロー、画面案、評価指標の設計					
	1月	生成AIを活用した提案書の作成					
	2月	発表と振り返り					
3月	春季休暇						
成績評価	前期定期試験(30%)、後期プレゼン(40%：中間課題20%、最終提案・発表20%)、通年学習態度(30%)						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策（基本情報）Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3
担当教員	高松 征賢		使用テキスト		・いちばんやさしい 基本情報技術者 絶対合格の教科書 ・基本情報技術者 科目B超効率の教科書		
担当教員 実務経験概要	Web制作会社代表として、Webディレクション・プログラミング 実務経験：14年						
授業概要 および 学習目標	国家試験である「基本情報技術者試験」の合格を目指し、試験範囲に沿った基礎理論から実践問題演習までを体系的に学習します。講義形式で解説し、用語や概念を理解します。過去問題および予想問題を活用し、午前・午後試験それぞれの出題傾向を把握したうえで知識を身につけます。						
授業計画	4月	コンピュータ構成要素					
	5月	ソフトウェアとマルチメディア					
	6月	基礎理論 / アルゴリズムとプログラミング					
	7月	システム構成要素 / データベース技術					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	ネットワーク技術					
	11月	情報セキュリティ / システム開発技術					
	12月	マネジメント / ストラテジ					
	1月	科目B対策					
	2月	科目B対策					
	3月	春季休暇					
成績評価	出席状況 定期テストの成績						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策（ITパスポート）Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	徳前 嘉子		使用テキスト		ITパスポート試験 対策テキスト&過去問題集 ITパスポート試験問題集		
担当教員 実務経験概要	地元ソフトウェア会社からプログラム作成の受託経験のある教員が、専門学校・短大・大学で情報処理関連科目の非常勤講師を兼任して、授業・実習を担当する。						
授業概要 および 学習目標	ITは私たちの生活基盤の一つであると同時に、ビジネスの世界にも広く浸透し急速に進化しています。そのようなIT社会で働く上で必要となるITに関する基礎知識を習得していることを「ITパスポート（iパス）」という国家試験で証明しましょう。						
授業計画	4月	ITパスポート試験について知る（過去の出題から大まかな全体像をつかむ） 他の授業でも必要な基礎知識を学ぶ（離散数学、応用数学）					
	5月	ストラテジ系（企業と法務・経営戦略・システム戦略） 過去問題解法演習を行う					
	6月	確認小テストを行う					
	7月	マネジメント系（開発技術・プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント）					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	マネジメント系（開発技術・プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント）					
	11月	テクノロジー系（基礎理論・コンピュータシステム・テクノロジー系・技術要素・表計算） 過去問題解法演習を行う					
	12月	確認小テストを行う					
	1月	確認小テストを行う					
	2月	CBT方式による過去問題の演習を行う					
3月	春季休暇						
成績評価	授業への参加状況、小テスト、定期試験を総合して評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1 年	科目区分	必修
科 目 名	C言語基礎Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開 講 期	通年	単位	6単位	週時間数			3時時間
担 当 教 員	吉嶋 陽一		使用テキスト		やさしいC (第5版)		
担 当 教 員 実務経験概要	機械メーカーのFactoryAutomationを中心とした開発部門で、制御系管理システムに30年程従事。C言語は20代の頃数件経験して来たが、晩年はプロジェクトマネージャーとして管理職に専念して来た。						
授 業 概 要 および 学 習 目 標	C言語は古くから現在まで使用されている言語であり、本格的なプログラミングを目指す生徒の登竜門であると考えています。単に言語の習得に終わるのでは無く、アルゴリズムの習得や取り巻く環境の変化に応じた対応などを教育したいと考えています。						
授 業 計 画	4月	開発環境の構築、プログラミング概念、プログラムの作成、画面出力					
	5月	変数、キーボード入力、四則演算、様々な演算子、条件分岐					
	6月	繰り返し処理、配列（一次元配列）					
	7月	配列（多次元配列、文字列配列）、期末試験					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	関数・ポインタ					
	11月	配列・ポインタの応用					
	12月	いろいろな型、ファイルの入出力					
	1月	総合演習Ⅰ（ドローンの飛行制御）					
	2月	総合演習Ⅱ、学年末試験					
	3月	春季休暇					
成 績 評 価	出席、授業での理解度、定期試験による評価						
そ の 他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	1年	科目区分	必修
科目名	HTML基礎Ⅰ・Ⅱ		授業形態		実習
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	福島 里美	使用テキスト		スラスラわかるHTML&CSSのきほん 第3版	
担当教員 実務経験概要	高校非常勤講師で授業、部活指導。 取締役を務める自社にてwebコーディング、経理・総務・労務全般を担当。				
授業概要 および 学習目標	ウェブサイト作成に必要なHTML、CSSの基礎を学び、自分の力でウェブサイトを作成できる力を身につける。またアップロード等の仕組みを知ることによって、作成したものを公開する知識を学び、作成から公開までの一通りの方法を覚えることによって、ウェブサイト作成の技術を身につけることを目標とする。 学年末にはwebクリエイター能力認定試験の資格を取り、更なる技術取得を目指す。				
授業計画	4月	・ パソコンのタイピングに慣れる。			
	5月	・ 基本的なHTML,CSSを学習する。			
		・ Webサイトの仕組みを学ぶ。			
	6月	・ 定期試験を実施する。			
	7月	これまでに習った知識を使って自分の作品を作成する			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	・ 前期を知識を基に更に発展したHTML,CSSを学ぶ。			
	11月	・ 練習問題を多く解くことによって、コーディングの能力を高める。			
		・ 生成AIを利用したコーディングを学ぶ。			
	12月	・ 定期試験を実施する。			
成績評価	1月	webクリエイター能力試験対策			
	2月	webクリエイター能力試験受験			
	3月	春季休暇			
その他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	ネットワーク概論Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	針山 基頼		使用テキスト		インターネット検定 .comMaster ADVANCE 公式テキスト 第5版（NTT出版）		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。						
授業概要 および 学習目標	情報化社会に必須の知識であるネットワーク技術の基礎知識を学習する。 また、NTTコミュニケーションズ主催の「インターネット検定（.comMaster ADVANCE）の合格を目指す。						
授 業 計 画	4月	インターネットの基礎知識 / 通信プロトコル					
	5月	LANの技術 / ルーティング技術					
	6月	ドメイン名と名前解決 / Webサーバとブラウザ					
	7月	マルチメディアコンテンツ / インターネット接続の設定とトラブル対処					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	ICTの設定と使いこなし					
	11月	セキュリティ					
	12月	ICTの活用と法律					
	1月	過去問題対策					
	2月	過去問題対策					
	3月	春季休暇					
成 績 評 価	授業態度 定期テストの成績						
そ の 他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	JavaScript実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	宮 真人		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	専門学校を卒業後、プログラマとしてソフトウェア開発、システム開発を行い、デザイン事業所では映像撮影編集、WEBコーディングを担当。						
授業概要 および 学習目標	JavaScriptの基本文法から始め、条件分岐・繰り返し・関数・配列・オブジェクトといった基礎を段階的に学習する。さらに、ブラウザ上での動作（DOM操作）やイベント処理を通して、実際に動くプログラムを作成する力を身につける。						
授業計画	4月	JavaScript入門と実行環境（ブラウザでの実行 基本的な書き方）					
	5月	変数とデータ型（let / const 数値・文字列・boolean）					
	6月	条件分岐（制御構文①）（if / else 比較演算子）					
	7月	繰り返し処理（制御構文②）（for文 / while文 break / continue）					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	関数（処理のまとめ）（関数定義 引数・戻り値 アロー関数）					
	11月	配列とオブジェクト（データ構造）（配列の操作 オブジェクトの基本）					
	12月	DOM操作とイベント（HTML要素の取得 テキスト変更 クリックイベント）					
	1月	スコープとクロージャ（スコープ 変数の範囲 クロージャの基本）					
	2月	非同期処理 オブジェクト設計 コードの整理（関数分割）					
	3月	春季休暇					
成績評価							
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	Web広告概論・実習			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	北出 一幸		使用テキスト		・はじめよう!作りながら楽しく覚える After Effects ・Premiere Pro よくばり入門 改訂		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。 グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	様々な広告表現の中でも、特にWeb広告の制作に重点を置く。WebCMでは、実際の企業からの依頼を基に15秒の動画を制作し、告知などに活用できるようにWeb上で公開できる品質を目指す。						
授業計画	4月	Illustrator、Photoshop基礎					
	5月	アイコン、バナー等作成、AdobePremiere基礎					
	6月	中間課題					
	7月	前期末課題					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	AffterEffects基礎					
	11月	課題制作					
	12月	課題発表					
	1月	課題制作					
	2月	課題発表					
	3月	春季休暇					
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	CG実習基礎・CG実習応用			授業形態		演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 豊子		使用テキスト		・Illustrator よくばり入門 ・Photoshopよくばり入門		
担当教員	デザイン事務所・印刷会社にデザイナーとして勤務。広告やパンフレットなど印刷物全般を作成。現在フリーランスでグラフィックデザイン・WEBデザイン・イラストレーションを請け負う。						
実務経験概要							
授業概要							
おおよび							
学習目標	習得を目指す。						
授業計画	4月	Photoshopの基本ツール、画像解像度などについて					
	5月	画像の切抜き・合成・補正について					
	6月	画像の修正、レイヤーマスクや調整レイヤーについて					
	7月	文字とシェイプについて			課題制作		
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	Illustratorの基本ツール、描画の仕方について					
	11月	塗りや線、文字について					
	12月	レイヤーパネル、アピアランスについて					
	1月	効果やマスクによる加工、データ書き出しについて			課題制作		
	2月	課題制作					
	3月	春季休暇					
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	Access実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	徳前 嘉子		使用テキスト		よくわかるAccess2021基礎 よくわかるAccess2021応用 その他 問題集		
担当教員 実務経験概要	地元ソフトウェア会社からプログラム作成の受託経験のある教員が、専門学校・短大・大学で情報処理関連科目の非常勤講師を兼任して、授業・実習を担当する。						
授業概要 および 学習目標	Accessの有効な利用方法を学ぶことにより、情報処理能力を身に付け、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ります。 日本情報処理検定協会の情報処理技能検定試験データベース1級の取得を目標とします。						
授業計画	4月	Accessの全体像をつかむ					
	5月	テーブルの作成 / リレーションシップの作成					
	6月	クエリの作成① / フォームの作成					
	7月	クエリの作成② / レポートの作成					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	検定問題 (4級～1級) の解法演習を行う					
	11月						
	12月						
	1月	Accessの活用					
	2月						
3月	春季休暇						
成績評価	授業への参加状況、定期試験、受験検定結果を総合して評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	DTP制作Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 恒一		使用テキスト		知りたいレイアウトデザイン Second Edition		
担当教員	デザイン事務所や、印刷会社にてデザイナー、アートディレクターとして勤務。広告やパンフレット・ECサイトなど、印刷物・web全般を作成。						
実務経験概要							
授業概要							
および							
学習目標	目指す。						
授業計画	4月	デザインとは何か？、DTPの流れや用語など基礎知識について					
	5月	様々なパターンのレイアウトを実際に作成しながら、 デザインの基礎や考え方、文字組みの基本と用途に応じたデザインを学ぶ。 また、DM・ポスター制作を通して地図やロゴなどのパーツ作成も学ぶ。					
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	両面のレイアウト 演習 両面チラシ制作を通して内容の整理や文章の扱い方を学ぶ。					
	11月	チラシ・DMのレイアウト 演習 複数のツールに連動したデザイン展開を学ぶ。					
	12月	見開き誌面のレイアウト 演習 誌面制作を通して読みやすい文字組みを学ぶ。					
	1月	ページもののレイアウト 演習 フォーマットで統一した複数ページの作りを学ぶ。					
	2月	課題制作					
	3月	春季休暇					
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	WEBデザイン実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			週3時間
担当教員	中越 豊子		使用テキスト		いちばんよくわかるWebデザインの基本きちんと入門 [第2版]		
担当教員	デザイン事務所・印刷会社にデザイナーとして勤務。広告やパンフレットなど印刷物全般を作成。現在フリーランスでグラフィックデザイン・WEBデザイン・イラストレーションを請け負う。						
実務経験概要							
授業概要	デザインの考え方や作成の流れを理解し、用途に応じたデザインができる技術の習得を目指す。						
および							
学習目標							
授業計画	4月	デザイン作成の流れや用語など基礎知識について					
	5月	世の中のデザイン実例を元にして構成の考え方などを汲み取り、デザインの基本と用途に応じた表現方法を学ぶ。					
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	色々なテーマや基本構成に応じた課題制作を行う。それぞれのタイプに応じた効果的な見せ方や使いやすいデザインを自分で考えて組み立て、表現する力を養う。					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月	春季休暇					
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	Webマーケティング実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 恒一		使用テキスト		AIで加速する！マーケティングの教科書		
担当教員	デザイン事務所や、印刷会社にてデザイナー、アートディレクターとして勤務。広告やパンフレット・ECサイトなど、印刷物・web全般を作成。						
実務経験概要							
授業概要	Web マーケティングを通じてWebサイト制作の正しい考えかた、作りかたを学ぶ。社会に出てから即戦力として活躍できることを目標に、AIも活用したマーケティングのノウハウを習得する。						
および							
学習目標							
授業計画	4月	Webマーケティングとは何か？Webサイト制作という仕事					
	5月	・脳と感情を動かすマーケティングの原則 ・市場は“仮説と検証、”で見つける ・言葉を“仕組み化、”する					
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	メディア選択：最短で届く“届け方、”の選び方					
	11月	行動を引き出す“設計、”の技術					
	12月	改善していく：データが語る“次の一手、”					
	1月	Web マーケティング演習					
	2月	課題制作					
	3月	春季休暇					
成績評価	学習態度、提出課題内容で評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必須
科目名	eビジネス実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	福島 健一郎		使用テキスト		DXビジネスモデル 80事例に学ぶ利益を生み出す攻めの攻略		
担当教員 実務経験概要	IT業界経験約30年。ソフトウェアの企画・開発・運用とIT会社経営など多様な経験あり。国や地方自治体の有識者としても働く。						
授業概要 および 学習目標	顧客の要求を正しく理解し、要求分析・企画設計までを行うためのプランニング手法を学ぶ。また、学んだスキルを実践するために、地域の方々にご協力いただき、疑似顧客として案件を提出してもらい、企画提案まで行うことを目標とする。						
授業計画	4月	オリエンテーション、企画法					
	5月	企画法					
	6月	企画法					
	7月	プレゼン手法、クライアント発表・ヒアリング					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	企画実習					
	11月	企画実習					
	12月	発表練習、企画修正					
	1月	発表練習、企画修正					
	2月	プレゼン					
3月	春季休暇						
成績評価	グループ実習の内容による評価及び実習態度						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ソフトウェア開発コース			学年	2 年	科目区分	必修
科 目 名	就職対策Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開 講 期	通年	単位	4単位	週時間数			2時間
担 当 教 員	掛場 泰行		使用テキスト		全解 SPI実践問題集		
担 当 教 員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わるビジネストレーニングを20年以上担当						
授 業 概 要 および 学 習 目 標	ここ最近の人材不足により、就職は大変良い状況ではあるが、本人の希望を叶えることは難しい。特に適正検査等の筆記試験で不合格となる学生が多いことから、多くの企業の採用試験で使われている「SPI」「一般常識」を学ぶ。						
授 業 計 画	4月	言語問題（同意語・反対語・敬語） 非言語問題（鶴亀算・年齢算・濃度算）					
	5月	言語問題（包含関係・行為関係・原料関係・用途関係） 非言語問題（仕事算・水槽算・植木算）					
	6月	言語問題（複数の意味・語句の意味） 非言語問題（損益算・精算）					
	7月	言語問題（ことわざ・慣用句） 非言語問題（速度算・通過算）					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	言語問題（整除問題） 非言語問題（順列・組合せ・確率）					
	11月	言語問題（長文問題） 非言語問題（集合・グラフ）					
	12月	SPI模擬試験 ① 一般常識 ①					
	1月	SPI模擬試験 ② 一般常識 ②					
	2月	SPI模擬試験 ③ 一般常識 ③					
	3月	春季休暇					
成 績 評 価	定期試験と就職試験の可否						
そ の 他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策（基本情報）Ⅲ・Ⅳ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	針山 基頼		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。						
授業概要 および 学習目標	1年次に学習した「基本情報技術者試験」の中で、各自苦手分野を中心に過去問を通して勉強し、合格を目指す。						
授業計画	4月	過去問対策					
	5月						
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	過去問対策					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月	春季休暇					
3月							
成績評価	授業態度 定期テストの成績						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	Web制作実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	宮 真人		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	専門学校を卒業後、プログラマとしてソフトウェア開発、システム開発を行い、デザイン事業所では映像撮影編集、WEBコーディングを担当。						
授業概要 および 学習目標	Webサイト制作に必要なHTMLおよびCSSの基礎知識を発展させ、JavaScriptやPHPを用いた動的なWebページの作成技術を習得する。さらに、CMSの基礎を学び、実際にWebサイトの設計・制作を行うことで、実務に近い開発プロセスを理解する。						
授 業 計 画	4月	WEBサイトの種類、構成、実装方法について学習する					
	5月	WEBサイトでよく使用されるHTML、CSSの応用的な使い方を学習する					
	6月	PHP、JavaScriptについて学習する					
	7月	JavaScript応用 (DOM操作 イベント処理)について学習する					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	CMSの基礎を学び、WordPressの使い方を学習する					
	11月	HTML、CSS、JavaScriptを使用したWEBサイトを作成する ①					
	12月	HTML、CSS、JavaScriptを使用したWEBサイトを作成する ②					
	1月	HTML、CSS、JavaScriptを使用したWEBサイトを作成する ③					
	2月	作成したWEBサイト成果物を発表する					
3月	春季休暇						
成績評価							
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	3DCG制作Ⅱ・Ⅲ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	北出 一幸	使用テキスト		なし	
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。				
授業概要 および 学習目標	コンテンツ制作のために、映像・ゲーム・CADなどの現場で役立つ技術（モデリング、テクスチャ、ライティング、レンダリング、アニメーションなど）を基礎から学ぶ。				
授 業 計 画	4月	モデリング応用			
	5月	アニメーション応用			
	6月	キャラクターリギング、ボーン操作			
	7月	パーティクル基礎、物理演算手法、進級課題			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	実写映像と3D画像の合成			
	11月	作品制作			
	12月	作品制作			
	1月	作品制作			
	2月	進級課題			
	3月	春季休暇			
成 績 評 価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。				
そ の 他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	作品制作Ⅰ・Ⅱ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	北出 一幸	使用テキスト		なし	
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。				
授業概要 および 学習目標	前期は、1年次の作品やスキルを評価するためにポートフォリオを作成する。後期は、それをWeb形式にまとめる。さらに、2年間の集大成となる卒業作品展に向けて制作を進める。				
授 業 計 画	4月	一年までに作った課題、作品等をまとめる			
	5月	これまでの授業を通じて培ったスキルを活かし、新規の作品を制作			
	6月	中間審査			
	7月	提出内容の見直し、印刷、PDF等の形式で書き出し。			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	卒業作品展に向けWeb形式にて作品を再構成			
	11月	各自の得意分野に合わせた内容で作品制作及び構成			
	12月	中間審査			
	1月	中間審査で指摘された内容を踏まえ見直し			
	2月	提出、卒業作品展示			
	3月	春季休暇			
成 績 評 価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。				
そ の 他					